

白石市学力向上プロジェクトの取り組み



白石中学校 自律・自立した生徒を目指して

白石中学校では、本年度「自律（自立）した生徒の育成」を目指し、すべての教育活動に全教職員一丸となって取り組んでいます。8月には教員研修として東中学校と合同で自主公開を行いました。幼稚園や小学校の先生と「自律（自立）」について話し合い、互いの教育活動や指導の方法について理解を深めました。

生徒たちは9月から、自分を自分で管理する力

（自己管理能力）を身に付けるために「マイルール」の記録と振り返りを毎日行っています。マイルールとは、家庭生活の計画を自ら立て、それを実行できたかを記録するものです。記録が蓄積されると、折れ線で自分の学習時間やスマートフォンの使用時間が目で確認でき、意識の変化が見られました。生徒の主体性を認め、さらに励まし自律（自立）する生徒の育成に努めていきます。



▲東中学校と行った自主公開研修の様子



▲自主公開研修でまとめた模造紙

自己管理能力を育てよう！

学年	月	日	項目	達成状況
9月-10月	2022	01	朝の挨拶	達成
		02	授業中の発言	達成
		03	掃除の時間	達成
		04	給食の時間	達成
		05	放課後の活動	達成
		06	家庭学習	達成
		07	読書の時間	達成
		08	スマホの使用	達成
		09	睡眠の時間	達成
		10	朝の挨拶	達成
		11	授業中の発言	達成
		12	掃除の時間	達成
		13	給食の時間	達成
		14	放課後の活動	達成
		15	家庭学習	達成
		16	読書の時間	達成
		17	スマホの使用	達成
		18	睡眠の時間	達成
		19	朝の挨拶	達成
		20	授業中の発言	達成
		21	掃除の時間	達成
		22	給食の時間	達成
		23	放課後の活動	達成
		24	家庭学習	達成
		25	読書の時間	達成
		26	スマホの使用	達成
		27	睡眠の時間	達成
		28	朝の挨拶	達成
		29	授業中の発言	達成
		30	掃除の時間	達成

▲「マイルール」記録シート

◎学校管理課 ☎22-1342

東中学校 学びへの土台づくり

東中学校では、学力向上に関する「自己効力感」を育むことを目指し、人との関わりを大切に教育活動を進めています。1年生では孫の手づくり、完成品を11地区の敬老会の皆さんに贈呈したところ大変喜ばれました。2年生は市内各事業所での職場体験を通して、夢を育み、志を高めました。3年生は山元町の震災遺構中浜小学校を訪問し、語り部の皆さんから当時の話を聞き、自分たちが地域の一人として実践でき

ることを学びました。また、本年度から宮城県教育委員会の指定を受けた「行きたくなる学校づくり」事業に取り組んでいます。生徒が学びを実感できる授業づくりを柱とし、授業での対話的な学びや「AIドリル」の活用など、人との関わりや個に応じた学習を重視して取り組んでいます。学習の仕方を工夫しようとする生徒が多く見られるようになってきていますので、その姿勢をさらに高めていきます。



1 白川地区敬老会の様子 2 中浜小学校で震災当時の校長先生や地域の方から話を聞く生徒 3 タブレット端末を活用して粘り強く課題に向かう生徒



2



3

早期発見！ 高齢者虐待

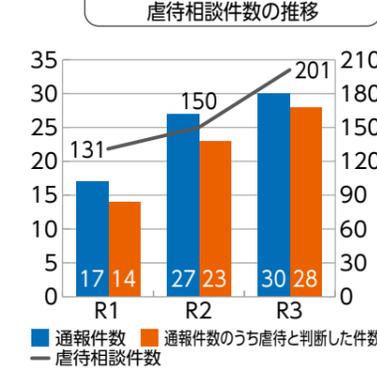
～住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために～

高齢者が地域の中で「あんしん」して暮らせる社会は、誰もが望むことです。しかし、家庭や施設で高齢者の人権を侵害される「高齢者虐待」が社会問題となっています。

虐待や虐待の恐れがあると気付いた場合は、早めに通報することで事態の深刻化を防ぎます。高齢者や家族を地域で見守り、声を掛け合える地域をつくりましょう。

◎長寿課 ☎22-1361 地域包括支援センター ☎22-1466

図1 地域包括支援センターにおける虐待相談件数の推移



高齢者虐待は身近に起こりうる問題で、「早期発見」が鍵となります。早期発見のためには、地域の皆さんの力が必要です。日常生活の中で、地域の方のさりげない見守りや声掛け、高齢者や家族の

「虐待かも?」と思ったらまずはご相談ください
本市の高齢者虐待の相談件数は年々増加傾向にあります(図1)。高齢者虐待の背景には、介護者の介護疲れや認知症に関する理解不足、経済的な問題、普段から地域との交流が少ないなど、さまざまな要因が考えられます。



地域の力が必要です

みんなでこんなことに気をつけてみましょう
例えば...

- 日常生活での声かけ
- 道などであっても元気がないようなときの声かけ

最近姿を見ない。夜になっても部屋の明かりがつかない。
家の中から大声で怒鳴る声が聞こえる。
介護者の態度が否定的であったり、攻撃的である。

ちょっとした変化やサインに気付くことが虐待の防止につながります。「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(高齢者虐待防止法)では、高齢者虐待を発見した方は市町村に通報するように定められています。また、通報者の情報が漏れないようにすることも同法で定められています。

「あれ、おかしい?」「虐待かも?」と思ったら、匿名でも構いません。まずはご相談ください。

認知症の理解を深めよう!

認知症と口腔の関連性

かめる歯を維持することで、認知症の予防に効果があることが最新の研究調査で明らかになっています。

かむ能力と認知症の発症率との関係

かむ能力	認知症の発症率
入歯が20本以上	2.9%
入れ歯が数あり	7.3%
入れ歯なし	11.5%

リスク1.9倍!

かかりつけと認知症発症日数との関係

かかりつけの歯科医院	認知症発症までの日数
あり	約1200日
なし	約800日

リスク1.4倍!

参考:平成22年厚生労働科学研究(神奈川歯科大学)より

介護の悩みを抱え込んでいませんか?
介護は長期に渡るため、家族だけでは限界があります。無理をせず、ストレスをため込まないように介護サービスや福祉制度を利用しましょう。また、認知症の高齢者へは、適切に接することで介護者の負担感を軽減することもできます。困りごとやサービスの内容などについては、長寿課または地域包括支援センターにご相談ください。